



加藤 克之 議員
誠進党

問 伝統・文化の継承は

答 積極的な団体に対し増額を検討



▲佐古木保存会の神楽太鼓



▲神戸保存会の太鼓

問 無形文化財伝承団体育成事業、各種団体との協業は。

答 〔教育部長〕 文化財保存会で年数回協議の場を設け、伝統文化の伝承活動への支援に取り組んでいる。

問 継承活動の方法や提案は。

答 〔教育部長〕 情報提供や、援助・協力・助言を行っている。衰退の一途であった保存会が地域の努力で復活した成功事例を発表する機会を設ける。

問 文化財伝承団体育成事業の補助金増額の考えは。

答 〔教育部長〕 市主催事業に積極的に参加している団体に対し、活動状況や参加人数を考慮し、補助金を増額する方向で検討。

問 郷土愛を促進するため、新たに伝統・文化課を新設してはどうか。

答 〔教育部長〕 今のところ考えていない。

問 市内における今年の交通事故事故数は。

答 〔総務部長〕 人身事故200件、物損事故1187件(10月末現在)。

問	交通安全対策の推進を
答	関係機関と協力

問 交通安全死亡事故は。

答 〔総務部長〕 4月に1件。

問 その対応策は。

答 〔総務部長〕 死亡事故発生場所に看板設置、カラ―舗装、蟹江警察署において、死亡事故の例を挙げて注意喚起を行う。

問 子どもの事故の件数は。

答 〔総務部長〕 5件。

問 今後の交通安全の取り組みは。

答 〔総務部長〕 毎月ゼロの日(交通安全指導や広報活動を行う。また、市職員においても毎月10日に、重点箇所街頭指導を行っている)。



▲交通指導員による街頭指導